

学校名	仙台市立仙台大志高等学校	課程	定時制	学科 (コース・部)	普通科(Ⅰ部)	募集定員	90人
-----	--------------	----	-----	---------------	---------	------	-----

## 求 め る 生 徒 像

本校では、校訓である「拓く 磨く 結ぶ」を体現する「自ら求めて学び、自ら考え、自ら行動できる人間」「豊かな教養と知識を身に付けた人間」「社会に貢献できる人間」「規範意識を身に付けた人間」の育成を目指しています。

本校は、多様な進路希望をもった生徒の自己実現を可能にする学校です。学習目的、生活スタイルなどの異なる生徒が、自ら立てた学習計画に従って、主体的に学ぶことのできる教育環境を提供します。本校には、午前から夕方までの授業を選択できるⅠ部と午後から夜間までの授業を選択できるⅡ部があります。興味・関心や進路目標に合わせて授業を選択することが可能で、時間割は自分で作成します。修業年限は4年ですが、必要な単位数が満たされれば、Ⅰ部、Ⅱ部とも3年での卒業が可能です。

そこで、次の1～4の全てに当てはまる生徒を求めます。

- 1 自分の将来について具体的な夢と目標をもつ生徒
- 2 基本的な生活習慣が身に付いている生徒
- 3 自制心をもって自律的に行動するとともに、根気強く努力し続ける生徒
- 4 社会のルールやマナーを守ることができる生徒

## 第 一 次 募 集 ( 選 抜 方 法 等 )

選抜順序	共通選抜	→	特色選抜	面接・実技・作文のうち 実施するもの
第2志望とすることができる 学科・コース			Ⅱ部	面接
<b>共通選抜</b>	36人 (募集定員の40%)			I 面接 1 形態 集団面接 2 時間 20分程度 3 内容 (1) 志望動機 (2) 中学校での活動状況 (3) その他 4 観点 (1) 意欲                   25点 (2) 表現力等           75点  ※面接については、1日目に実施する。
学力検査:調査書	7 : 3			
学力検査点(500点満点)と調査書点(195点満点)の満点を原点とした相関図を用いて選抜する。相関図での学力検査点と調査書点の比重は7:3とする。 ※調査書点:「5教科(国・数・社・英・理)の各学年の評定の合計」+「4教科(音・美・保体・技家)の各学年の評定の合計×2」				
<b>特色選抜</b>	54人 (募集定員の60%)			
I 配点 1 調査書           0点 ・ 評価は用いない 2 学力検査       500点 ・ 国語, 数学, 社会, 英語, 理科・・・得点を1.0倍にする 3 面接            100点 合計       600点  II 選抜方法 ・ 審査は、学力検査点と面接の得点の合計点上位の者から、特色選抜で選抜する54人の120%の範囲に含まれる者を対象として行う。 ・ 学力検査点と面接の得点を合計した点数を基に、調査書の記載事項(評定以外の特別活動の記録などの資料)も用いて、求める生徒像に照らして総合的に審査し、選抜する。  III 社会人特別選抜:有 ・ 学力検査を免除し、面接及び作文を実施する。(面接・作文については学校へ問い合わせること。)				

## 第 二 次 募 集 ( 選 抜 方 法 等 )

I 配点	面接・実技・作文
1 調査書       225点 ・ 国語, 数学, 英語……………全学年の評定を1.0倍にする ・ 社会, 理科, 音楽, 美術, 保健体育, 技術家庭……全学年の評定を2.0倍にする 2 学力検査   300点 ・ 国語, 数学, 英語(各教科100点満点) 3 面接        100点 合計       625点  II 選抜方法 上記Iを基に、総合的に審査し、選抜する。	I 面接 1 形態 個人面接 2 時間 15分程度 3 内容 第一次募集と同じ 4 観点 第一次募集と同じ

学校名	仙台市立仙台大志高等学校	課程	定時制	学科 (コース・部)	普通科(Ⅱ部)	募集定員	30人
-----	--------------	----	-----	---------------	---------	------	-----

## 求める生徒像

本校では、校訓である「拓く 磨く 結ぶ」を体現する「自ら求めて学び、自ら考え、自ら行動できる人間」「豊かな教養と知識を身に付けた人間」「社会に貢献できる人間」「規範意識を身に付けた人間」の育成を目指しています。

本校は、多様な進路希望をもった生徒の自己実現を可能にする学校です。学習目的、生活スタイルなどの異なる生徒が、自ら立てた学習計画に従って、主体的に学ぶことのできる教育環境を提供します。本校には、午前から夕方までの授業を選択できるⅠ部と午後から夜間までの授業を選択できるⅡ部があります。興味・関心や進路目標に合わせて授業を選択することが可能で、時間割は自分で作成します。修業年限は4年ですが、必要な単位数が満たされれば、Ⅰ部、Ⅱ部とも3年での卒業が可能です。

そこで、次の1～4の全てに当てはまる生徒を求めます。

- 1 自分の将来について具体的な夢と目標をもつ生徒
- 2 基本的な生活習慣が身に付いている生徒
- 3 自制心をもって自律的に行動するとともに、根気強く努力し続ける生徒
- 4 社会のルールやマナーを守ることができる生徒

## 第一次募集（選抜方法等）

選抜順序	共通選抜	特色選抜	面接・実技・作文のうち実施するもの
第2志望とすることができる 学科・コース		I 部	面接
<b>共通選抜</b>	12人（募集定員の40%）		I 面接 1 形態 集団面接 2 時間 20分程度 3 内容 (1) 志望動機 (2) 中学校での活動状況 (3) その他 4 観点 (1) 意欲           25点 (2) 表現力等     75点  ※面接については、1日目に実施する。
学力検査：調査書	7 : 3		
学力検査点(500点満点)と調査書点(195点満点)の満点を原点とした相関図を用いて選抜する。相関図での学力検査点と調査書点の比重は7:3とする。 ※調査書点：「5教科(国・数・社・英・理)の各学年の評定の合計」+「4教科(音・美・保体・技家)の各学年の評定の合計×2」			
<b>特色選抜</b>	18人（募集定員の60%）		
I 配点 1 調査書       0点 ・ 評価は用いない 2 学力検査    500点 ・ 国語、数学、社会、英語、理科・・・得点を1.0倍にする 3 面接         100点 合計       600点  II 選抜方法 ・ 審査は、学力検査点と面接の得点の合計点上位の者から、特色選抜で選抜する18人の120%の範囲に含まれる者を対象として行う。 ・ 学力検査点と面接の得点を合計した点数を基に、調査書の記載事項(評定以外の特別活動の記録などの資料)も用いて、求める生徒像に照らして総合的に審査し、選抜する。  III 社会人特別選抜：有 ・ 学力検査を免除し、面接及び作文を実施する。(面接・作文については学校へ問い合わせること。)			

## 第二次募集（選抜方法等）

I 配点 1 調査書       225点 ・ 国語、数学、英語……………全学年の評定を1.0倍にする ・ 社会、理科、音楽、美術、保健体育、技術家庭……全学年の評定を2.0倍にする 2 学力検査    300点 ・ 国語、数学、英語(各教科100点満点) 3 面接         100点 合計       625点  II 選抜方法 上記Iを基に、総合的に審査し、選抜する。		面接・実技・作文
		I 面接 1 形態 個人面接 2 時間 15分程度 3 内容 第一次募集と同じ 4 観点 第一次募集と同じ